

第 3 号様式

(第 1 面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 168-8686
住 所 東京都杉並区永福3-57-14
氏 名 サミット株式会社
代表取締役社長 服部 哲也 印

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策等の推進に関する条例第 1 1 条第 1 項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	サミット株式会社		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市多摩区中野島6-29-8		
該当する事業者 の要	☒ 規則第 4 条第 1 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 2 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 3 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 4 号該当事業者		
	☐ 上記以外の事業者（任意提出事業者）		
主たる事業 の業種	大分類	I	卸売業，小売業
	中分類	58	飲食料品小売業
主たる事業 の内容	食品を主としたスーパーマーケット		
事業者の規模	☒ 原油換算エネルギー使用量		1, 665 k l
	☐ 自動車の台数		台
	☐ エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t -CO ₂
連絡先	担当部署	担当部署名	
		所在地	
	電話番号		
	F A X 番号		
	メールアドレス		

※受付欄		※特記事項	※事業者番号	

(第2面)

計画期間及び報告年度	2021年度～2023年度(報告年度2023年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
- 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
- 3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
- 4 ※印の欄は記入しないでください。
- 5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況（第1、2、4号該当者等）

（1）計画期間における温室効果ガスの排出の量等の状況

ア 温室効果ガスの排出の量

	基準年度 (2020 年度)	第1年度 (2021 年度)	第2年度 (2022 年度)	第3年度 (2023 年度)	目標排出量
排出量 (t-CO ₂)	(実) 2,967 (調) 2,871	(実) 3,071 (調) 3,043	(実) 3,295 (調) 3,287	(実) 3,015 (調) 277	(実) 2,878 (調) 2,778
削減率		(実) -3.5 % (調) -6.0 %	(実) -11.1 % (調) -14.5 %	(実) -1.6 % (調) 90.4 %	(実) 3.0 % (調) 3.2 %

イ 温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値（任意記載）

原 単 位 等 の 活 動 量		延床面積×営業時間		原単位等の単位	m ² ・百万h
	基準年度	第 1 年 度	第 2 年 度	第 3 年 度	目標とした値
	(2020 年度)	(2021 年度)	(2022 年度)	(2023 年度)	
排出量原単位等の値	42.07	42.79	46.03	42.89	40.81
活動量の値	71	72	72	70	－
排出量原単位等の削減率		－1.7 %	－9.4 %	－1.9 %	3.0 %

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況等についての説明

第1年度	コロナ禍で空調の温度設定とデマンドメーター運用を中止したため増えた。				
第2年度	コロナ禍で空調の温度設定とデマンドメーター運用を中止したため増えた。				
第3年度	コロナ禍で中止していた、空調温度の設定及びデマンドメーター運用を再開した。				
計画期間における排出量増減等の評価 (第3年度の報告時に記載)			コロナ禍で運用を中止していた空調温度の設定及びデマンドメーター運用を再開し、電力使用量増加にならないように努めた。また、老朽化している冷凍機及び空調機を高効率機器に変更した。		
上記評価を踏まえた改善対策など (第3年度の報告時に記載)			今後も、電力使用量増加にならないように、空調温度の管理及びデマンドメーターを活用する。また老朽化した機器は順次更新していく。		

（2）温室効果ガスの排出の量の状況（全社目標）（任意記載）

--

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況

(1) 措置の実施状況

(各年度において、計画に記載がない装置を実施した場合は、実施した内容の最後に（追加実施）と記載してください。)

計 画	(1) 照明設備の運用管理（消灯管理の徹底） (2) 空調設備の運用管理（制御温度の管理） (3) 冷凍・冷蔵設備の運用管理（点検、フィルター清掃、ヒートリクレイマーの夜間停止） (4) デマンドメータの活用
第1年度	(1) 空調設備の運用管理を中止した。 (2) デマンド監視装置の運用を中止した。
第2年度	(1) 節電対策として、冷ケース照明の一部、看板照明を消灯した。 (2) デマンド監視装置運用を再開した。
第3年度	(1) 冷ケース照明の消灯は継続。 (2) 看板照明は、点灯することとした。 (3) デマンド監視装置の運用は継続
計画期間における取組の評価 (第3年度の報告時に記載)	コロナ禍で第1年度に運用を中止していたデマンド監視装置の運用を第2年度より再開したことが、節電への取り組みに効果があった。

(2) 再生可能エネルギー源等の利用等

ア 前年度における再生可能エネルギー源等の利用に係る検討状況

(追加検討を実施した場合は「○」、追加の検討を実施していない場合は「×」を記載してください。また、追加検討を実施した場合はその結果を記載してください。)

再生可能エネルギー源等の種類	追加検討の有無	検討結果
太陽光	○	設置場所を検討したが、設置場所の確保できなかった。引き続き、太陽光発電設備の軽量化等を検討し取り組む。
風力	×	
バイオマス	×	
未利用エネルギー	×	
その他 ()		
その他 ()		

イ 再生可能エネルギー源等を利用した設備の導入状況・計画及び再生可能エネルギー源等の価値の保有状況・計画

種類	概要(規模、場所など)	導入(保有)年度

(3) 前年度に実施したエネルギーの効率的な利用を図るための設備等の導入状況

(追加導入がある場合は「○」、追加導入がない場合は「×」を記載してください。)

設備等の種類	追加導入の有無	設備等の種類	追加導入の有無
電気自動車等への充電設備	×	エネルギー管理システム (FEMS、BEMS等)	×
電気自動車等から建物等への給電設備	×	その他 ()	
EV、PHV、FCV	×	その他 ()	

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

(各年度において、計画に記載がない措置を実施した場合、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

計 画	特になし
第1年度	特になし
第2年度	特になし
第3年度	特になし

5 その他、地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

(各年度において、計画に記載がない措置を実施した場合、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

計 画	1. 川崎市リサイクルエコショップに登録 2. 廃棄物のリサイクル実施(資源の店頭回収、バックヤードで排出される廃棄物のリサイクル) 3. マイバッグ持参の推進
第1年度	計画通り実施
第2年度	計画通り実施
第3年度	計画通り実施

6 基準年度からのエネルギー起源CO₂の排出の量等の推移（1、2号該当者等）

（1）事業者単位

	基準年度	第 1 年度	第 2 年度	第 3 年度
エネルギー起源 CO ₂ 排出量	2,967 t-CO ₂	3,071 t-CO ₂	3,295 t-CO ₂	3,015 t-CO ₂
原油換算エネルギー 使用量	1,667 KL	1,764 KL	1,818 KL	1,665 KL
事業所の数	4	4	4	4

（2）事業所等単位

ア 基準年における年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量（t-CO ₂ ）			
		基準年度	第 1 年度	第 2 年度	第 3 年度

イ 基準年における年間の原油換算エネルギー使用量が 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量（t-CO ₂ ）			
		基準年度	第 1 年度	第 2 年度	第 3 年度
サミットストア南加瀬店	川崎市幸区南加瀬3-40-3	1,048	1,192	1,108	1,172